



## ゆめっこ だより

先月中旬は比較的暖かい日に恵まれ、たっぷりお外あそびができました。

手づくりの凧を持って走ったり、コマを回したり、子ども達の元気の良い声で不思議と寒さを忘れてしまいそうでした。

2月は、寒さがピークを迎える一方で、春の訪れを感じることのできる月でもあります。

この季節ならではの楽しい遊びを工夫して、子ども達と元気一杯過ごしていきたいと思います。



### うた

- おにのパンツ
- こんこんクシャン
- ひなまつり
- つくしんぼ

### あそび

- 素材あそび
- ごっこ遊び
- おさんぽ

### 2月の予定

- まめまき・・・3日（月）
- 身体測定・・・2週目
- お楽しみ会・・・8日（土）
- お弁当日・・・13日（木）
- 避難訓練・・・26日（水）
- お誕生日会・・・28日（金）

### 節 分



立春は冬から春に移り変わる頃とされますが、今年は2月3日が、その日にあたります。子ども達といっしょに「鬼は外、福は内」と元気一杯楽しみたいと思います。



0才児（豆入れ）  
お花紙をちぎってギューギュー！  
なくなりがきもしたよ。



1才児（豆入れ）  
お花紙をちぎって丸めたり、シールで鬼のお顔を作ったよ。



2才児（お面）  
お花紙を丸め、鬼の髪の毛を作り、貼りつけたよ。

### ☆おねがい☆

- 持ち物・衣類には、はっきりと記名しましょう。
- 爪は、短く切ってあげましょう。
- 髪の毛は、短くするか、まとめてあげましょう。



## ～言葉の発達からみる子どもの姿～



0才児 身近な人やものに気づき、少しづつやりとりあそびができるようになってきました。

「どうぞ」「ありがとう」のやりとりあそびをする中で、「ちょうどい」と言うと子どもは自分が持っているものを渡してくれるようになります。保育者と子どもの一対一の関わりをたくさん経験して、おとも達の存在が分かり始めたようですね。三人が手をつないでアンヨしている姿も見られます。

手をつなごうと一生けんめい相手の手をさぐっている様は愛らしくてたまりません。

1才児 おとも達との関わりが増えてきました。

でも、まだまだ「ジブン」が強いので、おとも達同志の遊びは長続きはしません。保育者の関わり方がとても大事になります。言葉も少しづつ増え始めています。

自分の思いを伝えようとしていますが、うまく伝えられません。保育者は子どもの思いをまずは受け止め、「こうしたかったんだね」とていねいに伝えていくことを大事にしています。

いろいろな経験をさせてあげたいですね。



2才児 おとも達同志で楽しく遊べるようになりました。

言葉もどんどん増えて、言いたい思いも山ほどあります。

ただ、途中で分からなくなったり、感情的になったりしてしまうと、落ち着くまで時間がかかるものです。

お互いの思いがずれたり、一方の思いが強くなったりするなどいざこざが起こりやすい時期もありますね。

ゆったり、子どもの気持ちに寄り添うことが大事ですね。

おとも達を応援したり、なぐさめたりする姿を見ていると気持ちがホッコリします。

